



「夢・笑顔・活気」あふれる宇都宮

2023年10月23日

高橋ひでき活動通信

討議資料

Vol.19

発行：全国本労労働組合連合会 栃木地方協議会

住所：〒321-3395 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台6-1 本田技研労働組合 栃木西支部内 電話番号：028-677-5526

日頃より、「高橋ひでき」の活動に対しご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

8月26日に次世代型路面電車LRT(ライトライン)が開業を迎えました。この1か月間で延べ約42万人の方にご利用いただくなど、想定以上の滑り出しとなりました。一方で、3件に及ぶ自動車との接触事故や土日・祝日を中心に運賃収受に起因する遅延などが発生しています。今後、関係機関との協議や調整を進め問題の早期解決を図るとともに、しっかりと地域や生活に根付き、多くの皆様から愛される公共交通となるよう、市民や関係者の皆様と力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。

9月議会においては、2期目初めてとなる一般質問に登壇し、子ども政策や環境政策、交通安全対策などについて意見・提言を行いました。多くの皆様に傍聴していただき誠にありがとうございました。今後も、皆様の声を一つでも多く行政に届け、困りごとの解決や政策の実現につなげてまいります。

引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

宇都宮市議会議員 高橋 ひでき



带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成

令和5年9月議会において、带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成について、11月から市独自に受付を開始するための補正予算を確保しました。

予防のため、ワクチン接種をぜひご検討ください。



種 類	生ワクチン (ビケン)	不活性ワクチン (シングリックス)
予防効果	約50%、約5年間持続	90%以上、約10年間持続
接種方法	皮下注射 (1回接種)	筋肉内注射 (2回接種)
助成金額	4,000円/回	10,000円/回 (2回助成)

※助成対象：宇都宮市に住民登録のある満50歳以上の方

LRTに関する実現項目

LRT「ライトライン」の開業に向けて様々な提案を行ってきた結果、実現できた項目についてご報告します。

① T/C(トランジットセンター)駐車場の無料化

▶当面の間、4箇所のパーク&ライド駐車場を無料開放する。
(平石、飛山城跡、清原地区市民センター前、芳賀町工業団地管理センター前)

② 車両へのラッピング広告を活用した事業性の向上

▶車体を活用したラッピング広告の募集を開始した。
(4編成：1編成あたり、1か月60万円～)



③ 運行ダイヤ

▶基本的に、土日祝日は休日ダイヤでの運行であるが、多くの利用が見込まれる場合は、平日ダイヤでの臨時運行を行う。
(9/18敬老の日は、平日ダイヤで運行)

※平日19時以降の増便については、利用実績を確認し、来年春のダイヤ改正までに対応を検討する。

公共交通を通勤やレジャーで活用しましょう！

LRT「ライトライン」の開業によりバスや地域内交通(デマンド交通)などの利便性が向上しました。ICカードtotraを利用すれば、乗継割引制度が適用され費用負担も軽減されます。シェアリングモビリティの設置場所も増え、さらに利便性が向上しました。通勤やレジャーで公共交通を活用し、スマートな生活を始めましょう！

【シェアリングモビリティ】
専用アプリ「LUUP」により
キャッシュレスで利用できる
電動アシスト自転車、電動
キックボードのシェアリング
サービス



シェアリング
モビリティ



LRT&バス経路検索システム



乗ろうよ!
ナビ



「乗ろうよ!ナビ」でできること
(スマホでもPCでも利用可能)

地図上でLRT停留場
やバス停を選択

条件にあった経路
検索結果を表示



●07:10※-08:05※ (55分) 550円
※totraを利用してLRTとバスを乗り継ぐと、
表示金額から100円割引されます。

07:10発 宇都宮駅東口
●宇都宮ライトレール
芳賀・高橋沢工業団地行き
40分 350円

07:50発 芳賀町工業団地
07:50発 管理センター前

●徒歩
3分 102m

07:53発 芳賀町工業団地
08:00発 管理センター前(バス)

●JRバス関東
芳賀町工業団地管理センター前(バス)行き
5分 200円

08:05発 エフテック(栃木県)

さっそく使ってみよう！

経路検索結果と公共交通利用のメリットが一目で

公共交通との比較

所要時間 1時間2分 → 55分

料 金 630円 → 550円

※totraを利用してLRTとバスを乗り継ぐと、表示金額から100円割引されます。

自家車との比較

クルマ LRT・バスルート

CO2排出量 1,889g → 324g

消費カロリー 45kcal → 108kcal

検索経路はマイ時刻表として保存・印刷可能

宇都宮駅東口 (LRT駅) → エフテック (栃木県) (バス停)

検索経路：芳賀町工業団地管理センター前(バス) → エフテック (栃木県)

宇都宮駅東口(出発時刻) エフテック(栃木県) 到着時刻

06:45 08:05

06:54 08:05

07:02 08:05

07:10 08:05

07:18 08:55

07:27 08:55

07:36 08:55

令和5年9月定例議会において、2期目初めての一般質問に登壇しました。地域や職場の皆さんからいただいた声をもとに質問しました。抜粋してご報告します。

質問項目

1. 新型コロナワクチン秋開始接種について
2. (仮称)子どもを守る都市宣言について
3. 環境政策について
 - (1) プラスチック・スマートの取り組み
 - (2) 上下水道事業における脱炭素化の取り組み
4. 交通安全対策について
 - (1) 注意喚起看板の仕様・デザインの見直し
 - (2) ICTを活用した交通安全対策
5. BMX・スケートボードパークの需要増に対する競輪場の利活用について
6. JR宇都宮駅西口周辺地区のまちづくりについて
7. うつのみやのおいしい水について



↑ 議会傍聴に来ていただいた皆さんと

議会
動画



質問

答 弁

1. 新型コロナワクチン秋開始接種について
▶9月20日以降開始される「秋開始接種」の狙いと対象者や費用、接種体制について伺う。また、接種率をどの程度と予測しているのか、更にワクチンの効果と副反応などのリスクについてどのように周知していくのか伺う。



新型コロナワクチンの重症化予防効果は半年から1年程度とされており、重症者を減らすことを目的に、国は「オミクロン株」XBB系統に対応した新しいワクチンにより秋開始接種を実施することとした。本市においても、法令に基づき**初回接種を完了した全ての方を対象に**、9月20日から**公費負担(無料)**による速やかな接種を開始することとした。接種場所については、平日における身近な医療機関での個別接種に加え、**夜間・休日における保健センターや地区市民センターでの集団接種を組み合わせるとともに**、高齢者施設の入所者については、施設内で接種を受けることができるよう準備をしている。

接種率については、前年度の接種状況などを参考に、**重症化リスクの高い65歳以上の方については約70%、全体で30%程度**と見込んでいる。また、正しい情報をもとに接種の判断をしていただくことが重要であることから、接種対象の方へ送付する接種券に同封する案内や、広報紙、HP、新聞折込チラシなど広く周知を図っていく。

2. (仮称)子どもを守る都市宣言について
▶子どもを持つこととしている若い世代が感じている、子どもを持つことへの不安を解消できるような宣言にすべきと考えるが見解を伺う。



子どもを持つことを希望する全ての市民が、安心して子どもを産み育てられる社会を実現するためには、**家庭や学校、地域や企業など地域社会が一体となって、子どもを守り・育てる行動を実践していくことが大変重要**であると認識していることから、(仮称)子どもを守る都市宣言において、「子どもが主役」であることを中心に据え、「子どもの健やかな育ち」や「子育て支援」、「子どもの安全・安心」の4つの柱ごとに目指すべき姿を分かりやすく示すことを想定している。

「子どもの安全・安心」において、**子どもに対する虐待やいじめ、事件・事故の防止に向けた目指すべき姿を示す**ことを検討しており、子どもを主体的に守り・育てる行動を実践していくことで、子どもを持つことへの不安を解消していきたい。

3. 環境政策について
(1) プラスチック・スマートの取り組み
▶海洋プラスチックごみによる生態系への影響が大きな問題となっており、プラスチックごみの流出防止や適正処理の徹底など、プラスチック・スマートの推進が重要となっている。今後、市全体にプラスチック・スマートの取り組みを浸透・拡大させるため、「プラスチックの資源循環に関する先進的モデル形成支援事業」をどのように活かしていくのか伺う。

プラスチックごみの発生抑制や資源循環の取り組みが重要であると認識し、市民・事業者に対し、使い捨てプラスチックの削減やリサイクルの促進に向けて、広報紙やごみ分別アプリ、講習会などの媒体や機会を活用した周知啓発や分別収集の徹底に取り組んできた。また、市の率先垂範を図るため「宇都宮市プラスチック・スマート行動方針」を定め、マイバック・マイボトルの利用を推進するとともに、ペットボトルのリサイクルに取り組んでいる。

こうした中、本年8月に環境省の「プラスチックの資源循環に関する先進的モデル形成支援事業」に採択されたことを受け、**10月から一部の地区で、現在「焼却ごみ」としているバケツやハンガーなどの「プラスチック製品」をプラスチック製容器包装とともに収集し、分別協力度や収集量を把握するための実証実験やアンケート調査を実施する予定**である。これらの結果を踏まえ、市民に分かりやすい分別ルールや周知方法、効果的・効率的なプラスチックの資源化方策について検討していく。

(2) 上下水道事業における脱炭素化の取り組み
▶上下水道事業全体として脱炭素化を更に加速していくため、国の補助事業などを有効活用し、創エネ施設の拡充や公用車への電動車の導入などに取り組む必要があると考えるが、今後どのように進めていくのか伺う。



上下水道の施設は24時間稼働しており、本市の施設全体における温室効果ガス排出量の約2割を排出していることから、さらなる創エネ・省エネの取り組みを推進していく必要がある。こうしたことから、**太陽光発電設備や技術革新が進む小水力発電・消化ガス発電について拡大・増設の検討に着手**していく。

さらに、本市の約6割の下水を処理している川田水再生センターについては、「下水道温室効果ガス削減推進モデル事業」に選定されていることから、今後、国の補助事業なども活用しながら省エネ機器への更新を行うとともに、**公用車への電動車導入についても計画的に進めていく**。また、CNを実現するうえで送電や蓄電の技術革新が必要不可欠であることから、**民間企業での開発や共同での実証実験**、国や他自治体の先行事例の調査などを通じ、動向を見極めながら必要な技術導入を図っていく。今後も、国の補助事業などを有効活用しながら、**より効果が高い最新技術を積極的に導入**し、CNの実現に向け脱炭素化の取り組みを加速化させていく。

質 問	答 弁
<p>4. 交通安全対策について (2)ICTを活用した交通安全対策 ▶第11次宇都宮市交通安全計画において掲げている事故データ等の分析を踏まえた交通安全対策の推進について、現在の取組状況や成果、今後ICTを活用した交通安全対策にどのように取り組むのか伺う。</p>	<p>現在、ICTを活用した交通安全対策として、市内5ブロックのうち北部・中央の2ブロックにおいて、民間の損害保険会社と連携し急ブレーキ・急ハンドルなどのヒヤリハットに関する走行データの収集や、過去5年間の事故発生状況との関連性を分析し、潜在的な危険箇所の把握や分析結果を可視化したマップを活用し地域報告会を実施してきた。さらに、地域主体で危険箇所への注意喚起看板の設置や地区の広報紙による危険箇所マップの周知、危険箇所を確認するための「まち歩き」を行い、安全対策について考える「検討会」を実施するなど、データを根拠とした地域主体の積極的な交通安全活動を推進している。</p> <p>今後は、令和7年度までに残りの東部・西部・南部の3ブロックで事業展開し、地域における交通安全意識の高揚を図るとともに、地域と行政、警察が連携し、危険箇所への安全対策に取り組み事故の無い安全安心なまちを目指していく。</p>
<p>5. BMX・スケートボードパークの需要増に対する競輪場の利活用について ▶BMXやスケートボードパークの需要増に対応するため、競輪事業に影響が出ない範囲で競輪場を開放できないか。また、若者文化の発信やアーバンスポーツの更なる活性化のため、競輪場へのBMX・スケートボードパークの整備について、競輪事業の収益金の活用も含め検討すべきと考えるが見解を伺う。</p>	<p>宇都宮競輪場では、モーニング競輪やミッドナイト競輪など本場や場外車券の発売により、年間300日以上開設するほか、地元競輪選手の練習や未来の競輪選手の育成のため、高校の自転車競技部や宇都宮ブリッツェン等にバンクを貸し出しており、雨天時等を除きほぼ毎日使用している状況である。車券発売の無い開放可能日は月に4日程度、駐車場の開放が可能だが、平日の日中など限定的となる。今後、利用者ニーズを把握しながら施設の開放について検討していく。</p> <p>宇都宮競輪場は敷地面積が狭く、競輪ファンの安全な導線や観戦エリア、イベントスペースの確保が必要であり、常設でのBMXやスケートボード施設の整備は難しいものと考えている。今後、整備予定の東部総合公園や北西部地域体育施設においてアーバンスポーツ機能が導入される計画であり、アーバンスポーツを広く市民に知っていただく機会として、本年10月に宇都宮競輪場の東入場門前広場を活用し、ファミリー向けの「BMX体験イベント」を開催する予定である。</p>
<p>6. JR宇都宮駅西口周辺地区のまちづくりについて ▶「まちづくり・都市デザイン競技」における提案をどのように受け止め、どのように「JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画」に反映していくのか伺う。</p>	<p>JR宇都宮駅西口周辺地区においては、県都の玄関口にふさわしい風格と魅力あふれる駅前空間を創出していくことが重要であり、市民や事業者などから都市デザインや景観に関する幅広いアイデアを取り入れながら検討していく必要があると認識している。そこで、今回「まちづくり・都市デザイン競技」に本市も参画し、駅西口周辺地区を対象とした将来の都市デザインやまちづくりのコンセプト、施設の整備・活用のアイデアを募集し、貴重なまちなかの親水空間である田川を活かした潤いと憩いのある空間形成など、より一層の活力創出につながる提案を43団体からいただいた。提案いただいた将来の都市デザインやまちづくりのコンセプト等については、整備基本計画の策定を進める中で最大限活用していく。</p>
<p>7. うつのみやのおいしい水について ▶白沢水系の水道水をペットボトルに詰めた「泉水」が本年4月、モンドセレクション金賞を受賞した。今後、最高金賞獲得に向けてどのように取り組んでいくのか。また、ライトキューブ宇都宮2階に設置されている給水スポット「宮の泉」を他の施設へも設置することで、うつのみやのおいしい水のさらなる周知やプラスチックごみの削減にもつながると考えるが見解を伺う。</p>	<p>水道水の更なるブランド力向上を追及するため、上下水道局内に研究チームを発足し最高金賞を受賞した製品と水質などの比較調査を行った結果、「泉水」と遜色はないものの、パッケージングやラベルデザインなどに課題があることが明らかになった。現在、これらへの対応策について研究チームで検討を進めており、来年度の最高金賞獲得を目指していく。</p> <p>また、給水スポットの増設については、ご指摘の通りと考えることから、施設の利用状況や設置による効果などを踏まえ、早急に検討していく。</p>



市民や職場の皆様からいただいた声をもとに、2期目初めての一般質問をさせていただきました。健康・医療や交通安全、水道水の品質確保など、市民生活の安心・安全を確保する取り組みについては前向きな姿勢が確認できました。また、子ども政策や環境政策、JR宇都宮駅西口周辺のまちづくりなど、将来に向けた取り組みについても方向性が一致した回答であったと受け止めています。

一般質問で提案や意見・提言を行った内容については、検討状況などの進捗確認を行うとともに、引き続き、様々な関係者と連携を図りながら政策の実現に向けて取り組んでまいります。

困りごとの改善を行いました

皆様からの声をもとに、地域の更なる安全確保に向けた改善を行いました。改善につながった事例を紹介します。



カーブミラーの修繕(大曾1丁目)



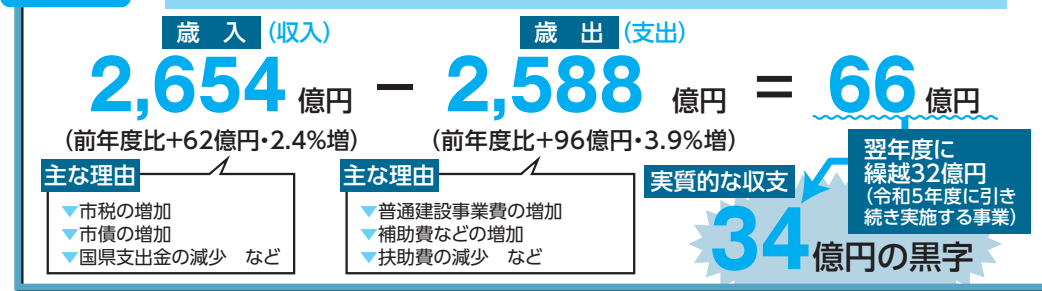
路面標示の引き直し(芳賀町芳賀台)



宇都宮市 令和4年度 決算

令和5年9月定例会において、令和4年度一般会計・特別会計および企業会計の決算が審議されました。内容を抜粋して報告いたします。

ポイント① 一般会計は令和2年度に次ぐ過去2番目の決算規模



新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策経費(事業費総額 約290億円)

- 感染症拡大防止のための取り組み
 - ワクチン接種体制の確保
 - ワクチン接種の実施
 - 夜間休日救急診療所におけるドライブスルー検査の実施
 - 検査費用・入院医療費の公費負担
- 保育園、学校、公共交通などの感染症防止対策の実施 など
- 市民生活を守るための取り組み
 - 住民税非課税世帯等臨時特別給付金
 - 子育て世帯生活支援特別給付金
 - 保育園・学校等給食支援事業
 - 水道基本料金免除事業 など
- 事業活動のための支援
 - ビジネスPCR検査支援
 - プレミアム付飲食券、商品・サービス事業
 - 原油価格・物価高騰対策支援金 など

ポイント②

市税収入は **932** 億円になりました
(前年度比21億円増)

家計でいうと給料

中小事業者などに係る固定資産税の軽減措置の終了や給与所得の増加に伴い、増加しました。

ポイント③

市債残高は **1,354** 億円になりました
(前年度比155億円増)

家計でいうとローン

市債残高は、JR宇都宮駅東口地区整備事業やLRT整備事業など、未来への投資を行ったことにより、前年度より増加しました。

市民1人当たり26万3,000円(前年度比3万1,000円増)



9月議会において、決算審査特別委員会の委員として一般会計・特別会計の審査を行いました。令和4年度は、これまでのコロナ対策や物価高騰対策などの支援策が功を奏し市税収入が増加しました。また、未来の市民が安心して生活できるまちの創造に向けて、総合的な雨水・治水対策や少子高齢化対策、子育て支援の充実に取り組むとともに、宇都宮駅東口地区の整備やLRTを基軸とした公共交通ネットワークの構築、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みなどを着実に実行し成果を創出してきました。引き続き、まちづくりの効果を最大化できるよう意見・提言を行ってまいります。

令和4年度
決算



活動実績(2023年7月~9月)

7月(Jul.)

- 5日 本田技研労組栃木西支部 合職
- 6日 本田技研労組栃木東支部 対話集会
- 7日 連合栃木議員懇談会 #1 地域交流会(足利市)
- 7日 自動車総連 組織内議員研修会
- 11日 本田技研労組栃木西支部 合職
- 13日 本田技研労組栃木西支部 合職
- 17日 本田技研労組 常任顧問会議
- 18日 連合栃木執行委員会(当選報告)
- 19日 本田技研労組栃木西支部 職場委員会(総括)、本田技研労組栃木東支部 対話集会
- 21日 連合栃木芳賀地協 議員と語ろう
- 22日 自動車総連栃木地協 ナイスハート
- 24日~26日 会派行政視察(明石市、寝屋川市、川崎市)
- 28日 本田技研労組栃木西支部 職場委員基礎研修
- 29日 #25 宇河地区労働組合野球大会 開会式
- 31日 連合栃木宇河地協 議会報告会



8月(Aug.)

- 1日 議員協議会、広報広聴委員会
- 1日 本田技研労組栃木東支部 対話集会
- 2日 本田技研労組栃木支部 ワークライフセミナー
- 4日 環境経済常任委員会、#73 利根川治水同盟治水大会、本田技研労組栃木西支部 語る会
- 5日 ホンダロジスティクス労組東日本ブロック 活動報告会
- 9日 本田技研労組栃木東支部 対話集会
- 12日 オートテックニックジャパン労組本社支部 映画祭り
- 19日 栃木県 原爆死没者慰霊式
- 20日 全国自治体議員 行財政自主研究会
- 23日 議員協議会、自動車総連栃木地協 幹事会
- 24日 本田技研労組栃木東支部 対話集会
- 26日 LRT 開業式・出発式
- 28日 本田技研労組栃木東支部 対話集会
- 30日 全本田労連栃木地協 幹事会
- 31日 会派会議



9月(Sep.)

- 1日 本会議(9月定例会開会)、広報広聴委員会
- 2日 ニデックエレシス労組 #20 定期大会
- 4日 連合栃木議員懇談会 #76 連絡会
- 6日 ティー・エス・テック労組栃木支部 支部総会
- 7日 常任委員会正副委員長会議
- 7日~12日 本会議(一般質問)
- 8日 八千代工業労組栃木支部 #33 支部総会
- 8日 オートテックニックジャパン労組本社支部 #27 支部総会
- 9日 ホンダ開発労組栃木分会 #37 分会総会
- 10日 ホンダモビリティランド労組もてぎ分会 #18 分会総会
- 13日 会派会議、エフテック労組芳賀支部 #33 支部総会
- 14日 環境経済常任委員会、会派会議
- 15日 環境経済常任委員会、会派会議
- 18日 本田技研労組栃木支部 職場委員基礎研修
- 19日~25日 決算審査特別委員会
- 22日 ミネベアアグセスソリューションズ労組栃木支部 #25 支部総会
- 25日 連合関東ブロック政策フォーラム(Web)
- 26日 国民民主党栃木県連 総合選対結成式
- 29日 会派会議
- 30日 連合栃木宇河地協 クリーンキャンペーン、日産労連栃木地協新旧地協委員会、本田技研労組栃木西支部専従 OB 会



ご意見・ご要望をお待ちしております。

高橋ひでき後援会Facebookページ

<https://www.facebook.com/hideki.takahashi.utsunomiya/>



最新情報
更新中!!

宇都宮市議会ホームページ

<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/gikai/>



宇都宮市議会Facebookページ

<https://www.facebook.com/utsunomiyashigikai/>



市民連合ホームページ
<http://u-shimin.jp/>

